

《例会山行報告》

音羽山(593m) 破線ルートを歩く

日時：2020年9月6日(日) 集合：JR山科駅前広場 午前9時20分
参加者：NY(CL), KF(SL), KK(SL)(写真), NT(SL), MK(救急),
FK, KH, KT, HA, NN, IT, SM, NT, YO, SM(記録)

行程：京阪山科駅9:20～京阪追分駅～登山口10:07～5合目11:07～八大龍王11:55～
音羽山12:26(昼食)～13:00音羽山(東海自然歩道経由)分岐右折13:15～脇道へ入
る13:20～左股右股分岐13:40～東海自然歩道への分岐～登山口14:30～逢坂の関
14:35～京阪大谷駅解散14:50

本日は、14名という多人数になったので、2班に分かれることとなる。折からの台風10号の影響で、追分駅の地下道を出ると同時に傘をさす始まりであったが、わらびの里の横のちょっと粹な水車の横を過ぎ、登山口に差し掛かる頃には、雨も小雨となり、濡れた石や倒木に滑らないように注意して進むことになる。私は音羽山に登るときには大谷の方から国道1号線の歩道橋を渡り、階段を登るルートを行くことが多いので、追分からの本日の変化に富んだルートにわくわくする。

朝の気温は昨日より-2度だったが、登山口から少して急登が始まり、倒木も多い中、誰もみな暑さとの闘いになった。体調のすぐれない人も出たので、休みを多くはさんでもらいながら、2つの班の14名が一人も離れることのないペースで5合目まで引張り上げて貰う。が、正直「えーっ、まだ半分!？」とは、NCL以外誰もが感じた。(と思う。)

杉の林立する蒸し暑い中を流れる汗をぬぐいながら、登って登ってやっと八大龍王着、そしてここからシキミ平までは20分程、さらに12分歩いて頂上着。


ほっとしながら、頂上鉄塔の下にある木製ベンチに腰を下ろすと、風がやや強く、汗でぐだぐだな身体には少々寒いような気がしていたら、いい塩梅に陽のひかりも差し始めた。そこで京都市街&琵琶湖の絶景を愛でながらの昼食タイムとなる。するとぴったりなタイミングで雪稜会の大先輩であるYOさんも合流され、さらにさらに嬉しい時間となる。(いつも写真のお世話を頂き、本当に有難うございます!)

午後の部は13:00下山スタート。天候が持ちそうなので、CLのみぞ知る破線ルートに挑戦することに。下りの急斜面、4回ほどの渡渉など、気の抜けない場面が連続してあり、本当に登り方ひとつで音羽山の顔が全く変わったものとなりました。例会案内ではレベル 体力 ★★☆☆☆ 技術 ★★☆☆☆～★★★☆☆でしたが、いや、今日は違ったよね、と思ったのは私だけではないと思います。登る時期、天候、体調、色々ありますが、今回も達成感満載の山行になりました。全員で無事下山できて本当に良かった! CLさん、ご一緒していただいた皆様、本当にお疲れさま。有難うございました。

記録：SM

〈一口感想〉

全身 シャワーを浴びたかのような汗をかく。 一ヶ月半振りの山(7月19日以来)。

危険な暑さのニュース通り、買い物(片道自転車、片道歩く ) に行くのがやっと・!!皆様の思い遣り、ミンミンゼミとヒグラシの声、ハギとフジバカマ、台風10号?の風に励まされ 登頂出来ました!有難う御座いました m(__)m
山は良いなあ!!

NN

音羽山は読図で登っていましたが、とても同じ山とは思えないくらい歩くのが難しかった!雨のあとで滑りやすいのもありましたが・・・さすが、Nさんのマイナールート(▽) 橋を四つん這いで渡る自分が情けない(T_T)
難しくて楽しくて、家に帰ったらドット疲れが出ました。
次もよろしくお願いします。

HA

雨は歩き始めだけ。おかげで破線ルートを順調に歩くことが出来ました。
YOさんお久しぶりのご参加有難うございました。

NY

音羽山山頂にて

